

---

---

**室蘭工業大学  
「理工学部」(仮称)  
設置に関するアンケート調査  
【高校生対象調査】  
結果報告書**

---

---

**平成30年2月  
株式会社 進研アド**

10

## 高校生対象 調査概要

### 1. 調査目的

2019年4月に開設予定の室蘭工業大学「理工学部 生産工学科」「理工学部 生産科学科」の新設構想に関して、高校生のニーズを把握する。

### 2. 調査概要

		高校生対象調査
調査対象		高校2年生(理系クラス優先)
調査エリア		北海道
調査方法		高校留め置き調査
調査対象数	依頼数 (依頼校)	10,500 (80校)
	回収数 (回収率)	4,762(61校) (45.4%)
調査時期		2017年11月24日(金)～2018年1月24日(水)
調査実施機関		株式会社 進研アド

### 3. 調査項目

高校生対象調査
・性別 ・高校種別 ・高校所在地 ・所属クラス ・高校卒業後の希望進路 ・興味のある学問系統 ・「理工学部」の特色に対する魅力度 ・「理工学部」への受験意向 ・各学科への入学意向

## 高校生対象 調査結果まとめ



## 高校生対象 調査結果まとめ

---

### 回答者の属性

※ 本調査は、室蘭工業大学が新たに設置予定の「理工学部 生産工学科」「理工学部 生産科学科」に対する需要を確認する目的の調査として設計した。そのため、室蘭工業大学の主な学生募集エリアである北海道に所在する高校の高校2年生（設置年度に入学対象の学年）に調査を実施し、4,762人から回答を得た。

- 回答者の性別は、「男性」が56.9%、「女性」が42.5%。
- 回答者の在籍高校種別は、「公立」が85.9%、「私立」が14.1%。
- 回答者の在籍高校所在地は、室蘭工業大学の主な学生募集エリアである「北海道」が100.0%。
- 回答者の所属クラスは、理系コース所属者に優先して調査実施を依頼したため、「理系クラス(理系コース)」が66.1%で最も多く、次いで「コース選択はない」が21.8%と続く。

### 「理工学部」への受験意向

- 「理工学部」を「受験したいと思う」と答えた人は23.0% (1,096人)である。

### 各学科への入学意向

- 「受験したいと思う」と答えた1,096人に、「理工学部」を受験して合格したら、どの学科に入学したいと思うかを聴取したところ、回答は下記の通り。

生産工学科に入学したい:59.1% (648人)

生産科学科に入学したい:34.4% (377人)

いずれも予定している入学定員（「生産工学科」325人／「生産科学科」235人）を上回る。

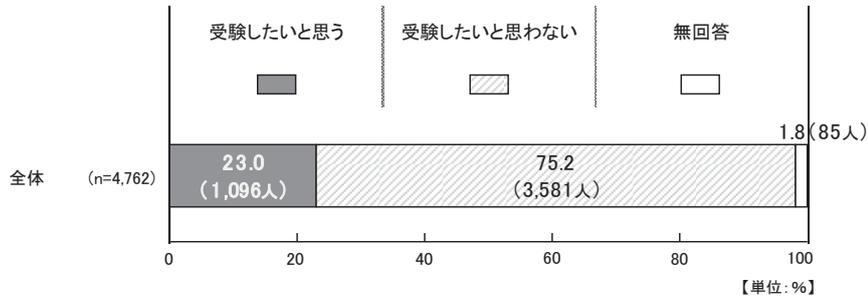
## 高校生対象 調査結果



# 「理工学部」への受験意向／「理工学部 生産工学科」への入学意向

## ■「理工学部」への受験意向

Q4. あなたは、室蘭工業大学「理工学部」(仮称、設置構想中)を受験してみたいと思いますか。あなたの気持ちに近いもの1つをお選びください。(1つだけ)

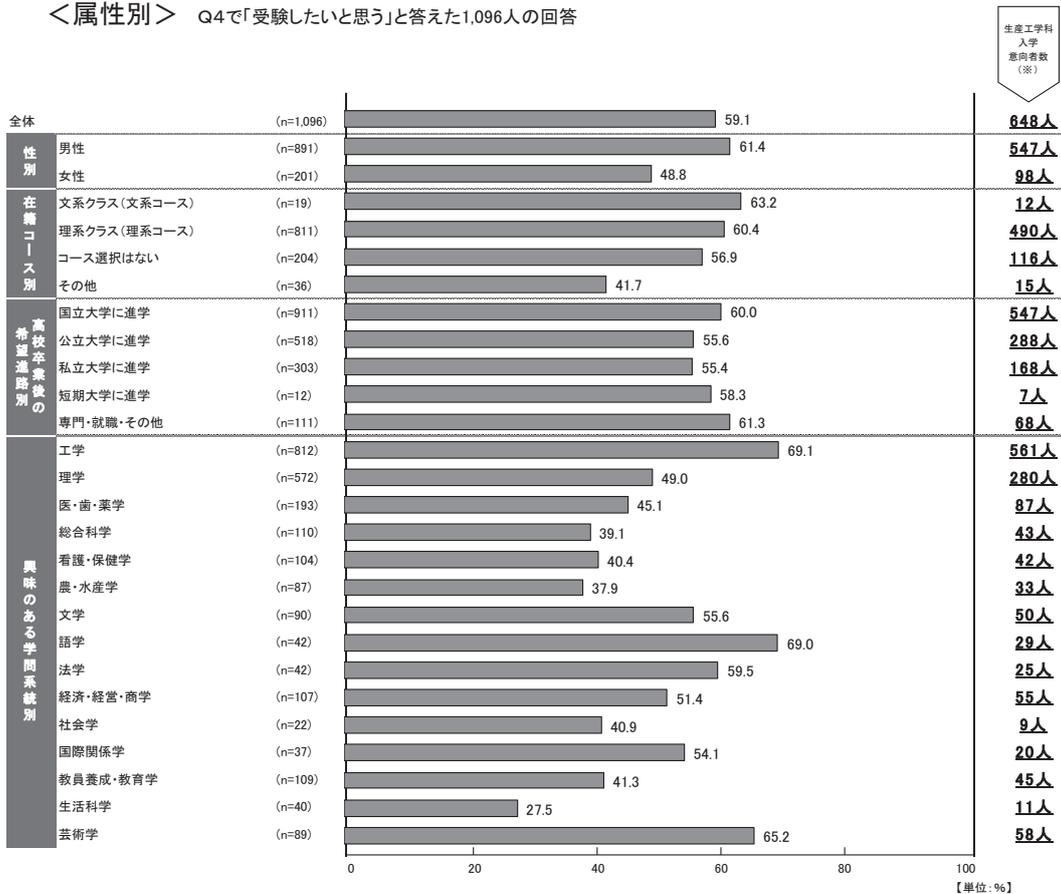


「受験したいと思う」と答えた1,096人のみ抽出

## ■「理工学部 生産工学科」への入学意向

Q5. あなたは室蘭工業大学「理工学部」(仮称、設置構想中)を受験して合格したら、どの学科に入学したいと思いますか。あなたの気持ちに近いもの1つをお選びください。(1つだけ)

< 属性別 > Q4で「受験したいと思う」と答えた1,096人の回答

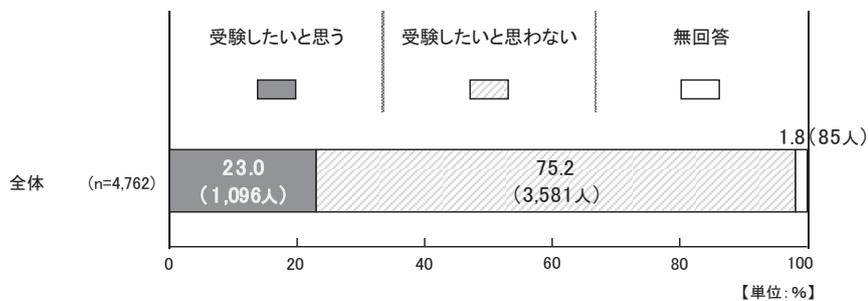


※入学意向者数=「理工学部」を「受験したいと思う」かつ「生産工学科に入学したい」と回答した人の人数

## 「理工学部」への受験意向／「理工学部 生産科学科」への入学意向

### ■「理工学部」への受験意向

Q4. あなたは、室蘭工業大学「理工学部」(仮称、設置構想中)を受験してみたいと思いますか。あなたの気持ちに近いもの1つをお選びください。(1つだけ)

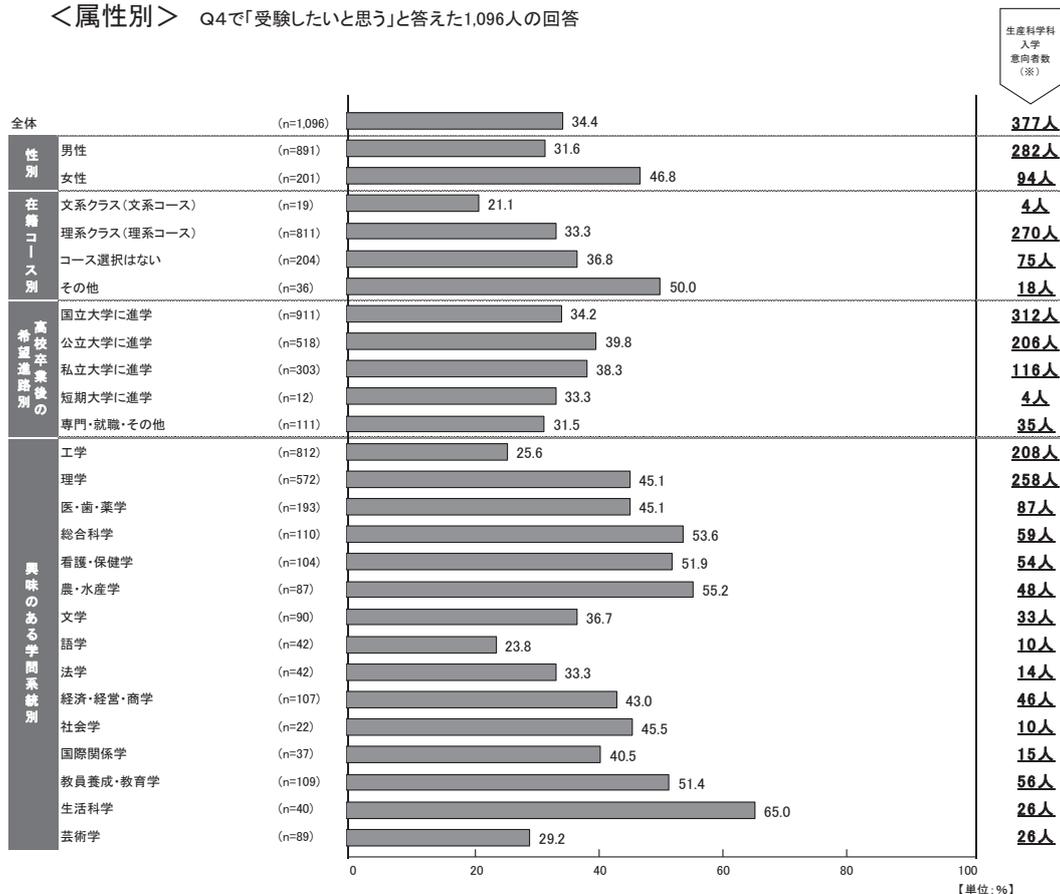


「受験したいと思う」と答えた1,096人のみ抽出

### ■「理工学部 生産科学科」への入学意向

Q5. あなたは室蘭工業大学「理工学部」(仮称、設置構想中)を受験して合格したら、どの学科に入学したいと思いますか。あなたの気持ちに近いもの1つをお選びください。(1つだけ)

<属性別> Q4で「受験したいと思う」と答えた1,096人の回答



※入学意向者数=「理工学部」を「受験したいと思う」かつ「生産科学科に入学したい」と回答した人の人数

## 卷末資料 調查票





# 高校生対象 調査票

17020

## ◆室蘭工業大学についてお聞きします。

室蘭工業大学では、現在高校2年生のみなさんが大学生となる2019年(平成31年)4月に、新しく「理工学部 生産工学科」「理工学部 生産科学科」(いずれも仮称)を設置することを構想しています。

※ ここからは、アンケートに同封している資料を見てからお答えください ※

Q3. 室蘭工業大学「理工学部」(仮称、設置構想中)には、以下のような特色があります。それぞれの特色について、あなたはどの程度魅力を感じますか。(それぞれ、あてはまるものを1つだけ)

		とても魅力を感じる	ある程度魅力を感じる	あまり魅力を感じない	まったく魅力を感じない
例.	〇〇が身につきます。	→ <input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
理工学部	A. 専門分野の技術革新や、専門分野を中心とした他分野の課題解決にシームレスに対応できる能力が身につきます。	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	B. 専門分野を理学基礎分野から体系的に身につけ、多様な困難を、俯瞰的に捉えて対応できる能力が身につきます。	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	C. 自身の持つバックグラウンドとコミュニケーションを駆使して、社会の中で主体的に行動できる能力が身につきます。	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q4. あなたは、室蘭工業大学「理工学部」(仮称、設置構想中)を受験してみたいと思いますか。あなたの気持ちに近いもの1つをお選びください。(1つだけ)

- 受験したいと思う  受験したいと思わない

Q5. あなたは室蘭工業大学「理工学部」(仮称、設置構想中)を受験して合格したら、どの学科に入学したいと思いますか。あなたの気持ちに近いもの1つをお選びください。(1つだけ)

- 生産工学科に入学したい  入学したい学科はない  
 生産科学科に入学したい

\*\*\* 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。\*\*\*

室蘭工業大学が新しくなります。  
「工学部」から「理工学部」へ



2019年4月 開設予定  
[学部・学科再編]

# 理工学部

Faculty of Science and Engineering

(仮称・設置構想中)

変わり続ける産業界で自走できる科学技術者を養成



**生産工学科** (仮称・設置構想中)

Department of Industrial and Systems Engineering

グローバルな視点で地域産業を発展させる力を養成



**生産科学科** (仮称・設置構想中)

Department of Innovation Sciences

地球的視野で地域産業の芽を見つけ考える力を養成



国立大学法人

**室蘭工業大学**

MURORAN INSTITUTE OF TECHNOLOGY

創造的な科学技術で夢をかたちに

# 変わり続ける産業界で 活躍できる力を養成

## 育成する人材像

室蘭工業大学理工学部※は、確実に身につけた科学と工学の専門知識を基盤にして、事物の本質や意義を考えられる力や、地域資源・資産を社会に活用できる力を持った科学技術者を養成します。



## 学部・学科構成 (新旧表)

### ■現在の学部・学科と定員

工学部 [昼間コース]	
建築社会基盤系学科	110名
機械航空創造系学科	140名
応用理化学系学科	130名
情報電子工学系学科	180名

工学部 [夜間主コース]	
機械航空創造系学科	20名
情報電子工学系学科	20名

### ■新学部・新学科と定員【構想案】

理工学部※ [昼間コース]	
生産工学科*	325名
生産科学科*	235名

理工学部※ [夜間主コース]	
生産工学科*	40名

機械系・電気系の2コース設置予定

### 【参考】類似する学部

岩手大学	理工学部
弘前大学	理工学部
千歳科学技術大学	理工学部
北見工業大学	工学部
公立はこだて未来大学	システム情報科学部

## 理工学部※カリキュラムの特色：一般教養教育(1~3年次)

外国語科目	地域連携科目	情報科目*	人と社会に関する科目
英語によるコミュニケーションができる基礎的な力を身につけます。	地方創生に資する能力を身につけます。	情報とデータに関わるリテラシー、情報セキュリティ、プログラミングの基礎的な能力、統計処理能力を身につけます。	人文社会科学に関する教養を身につけます。

\*情報科目は学科共通科目としても開設予定



## 生産工学科※

Department of Industrial and Systems Engineering

【学位】学士(工学)

北海道をはじめとする地域の資源・資産の特性を理解し、それを社会に活用する力を養成します。

## 生産工学科※カリキュラムの例

### ●学部共通科目(1・2年次)

- 線形代数 ●微分積分 ●物理学
- 環境科学 ●フレッシュマンセミナー

### ●学科共通科目(2年次)

- 生産工学概論 ●計測工学 ●電気回路基礎
- 電磁気学基礎 ●統計データ処理

### ●専門科目(2年次後期~)

- 都市計画 ●電気電子工学 ●ロボット工学
- 航空宇宙構造工学 ●デジタル回路

## 生産科学科※

Department of Innovation Sciences

【学位】学士(理工学)

北海道をはじめとする地域の資源・資産の本質を解明し、その本質を体系づける力を養成します。

## 生産科学科※カリキュラムの例

### ●学部共通科目(1・2年次)

- 線形代数 ●微分積分 ●物理学
- 環境科学 ●フレッシュマンセミナー

### ●学科共通科目(2年次)

- 生産科学概論 ●基礎化学 ●プログラミング演習
- 振動・波動論 ●物質変換論

### ●専門科目(2年次後期~)

- 結晶構造学 ●物理化学実験 ●生物化学実験
- 情報学総合演習 ●データ構造とアルゴリズム

※ 仮称・設置構想中。記載の内容は現在構想中



◆夜間主コースは、機械系・電気系の2コース設置予定です。

コース(2年次後期に選択)	コースの特色	取得をめざせる資格など	将来活躍が想定される産業分野
 <p>自然災害を防ぐ技術を考えたい! 快適に暮らせる環境づくりを学びたい!</p> <p><b>建築土木地域デザインコース</b>※ Course of Architecture and Civil Engineering</p>	<p>建築物や社会基盤施設(道路・橋・公園・ダムなど)の計画・設計・施工技術を通して、安全・安心で快適な社会環境の創造に貢献する人材を育成します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高等学校教諭一種免許状(工業)</li> <li>● 技術士補</li> <li>● 一級・二級建築士</li> <li>● 1級・2級施工管理技士</li> <li>● 測量士 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 建設産業・建設技術分野</li> <li>● 建築設計・住宅産業分野</li> <li>● 官公庁分野</li> <li>● 建設コンサルタント分野</li> <li>● 環境保全・防災分野 など</li> </ul>
 <p>人の役に立つものをつくりたい! ロボットの設計・製作を学びたい!</p> <p><b>機械知能ロボティクスコース</b>※ Mechanically-based Intelligent Robotics Course</p>	<p>ロボットや機械システムに関する実践的な教育により、幅広い基礎知識と高度な応用能力を培い、多岐にわたるものづくり分野で活躍できる、機械とロボティクスの技術を兼ね備えた人材を育成します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高等学校教諭一種免許状(工業)</li> <li>● 技術士補</li> </ul> <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 機械・自動車関連分野</li> <li>● ロボット関連産業分野</li> <li>● 製造業・インフラ産業分野</li> <li>● 医療機器・ヘルスケア分野</li> </ul> <p>など</p>
 <p>自分の手で飛行機を飛ばしてみたい! ジェット機・ロケットの構造を学びたい!</p> <p><b>航空宇宙システムコース</b>※ Aerospace System Engineering Course</p>	<p>航空宇宙分野の広範な要素技術並びにシステム技術を修得する実践的な教育により、航空宇宙システム工学の基礎知識を踏まえて、幅広い視野から高度なものづくりができるシステム指向の考え方を身につけた人材を育成します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高等学校教諭一種免許状(工業)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 航空機・ロケット・衛星の設計・開発・製造</li> <li>● 航空機・ロケット・衛星の運用・保守</li> <li>● 機械システム、生産システム、プラント、交通システム等の設計・開発、製造管理、運用管理 など</li> </ul>
 <p>ものを自律させる技術を考えたい! 社会を支える電気を学びたい!</p> <p><b>エレクトロニクスコース</b>※ Course of Electronics</p>	<p>大規模な電気設備から微細な電子集積回路、多彩な電子通信機器と情報機器を開発・運用できる人材を育成します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高等学校教諭一種免許状(工業)</li> <li>● 技術士補</li> <li>● 電気主任技術者</li> <li>● 無線従事者</li> <li>● 電気通信主任技術者 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電力・新エネルギー分野</li> <li>● 通信・放送分野</li> <li>● 電子デバイス・材料分野</li> <li>● 計測・制御分野</li> </ul> <p>など</p>

コース(2年次後期に選択)	コースの特色	取得をめざせる資格など	将来活躍が想定される産業分野
 <p>新しい物質をつくり出したい! 環境に役立つ技術を学びたい!</p> <p><b>物理物質コース</b>※ Course of Physics and Materials Science</p>	<p>物理学を基礎とした物質科学を幅広く修得し、新しい機能をもつ物質や社会の課題解決に役立つ材料の創出・しくみ解明に貢献できる人材を育成します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高等学校教諭一種免許状(理科)</li> <li>● 技術士補</li> </ul> <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● マテリアル分野</li> <li>● エレクトロニクス分野</li> <li>● エネルギー分野</li> <li>● 情報通信分野</li> <li>● 公務員</li> <li>● 教育・研究分野</li> </ul> <p>など</p>
 <p>原子・分子レベルで現象を解明したい! 食品・医薬品開発に貢献したい!</p> <p><b>化学生物コース</b>※ Course of Chemical and Biological Sciences</p>	<p>化学と生物を中心としたサイエンス系科目に加え、物質生産の原理に関する科目を学ぶことで、化学・生物素材を活用した新産業を創出できる人材を育成します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高等学校教諭一種免許状(理科)</li> <li>● 毒物劇物取扱責任者(資格試験の免除)</li> <li>● 甲種危険物取扱者(資格試験の受験資格)</li> <li>● 技術士補</li> </ul> <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 化学工業・化成品製造・医薬品・食品などの製造業分野</li> <li>● 農水産業分野</li> <li>● 技術系公務員</li> <li>● 教育分野</li> </ul> <p>など</p>
 <p>次世代のスマートフォンをつくりたい! ソフトウェア開発を学びたい!</p> <p><b>数理情報コース</b>※ Course of Informatics and Mathematics</p>	<p>広範囲な情報学の学問領域において基盤となる数理基礎と応用力を身につけるとともに、幅の広い科学的視点を備えて問題解決を行える人材を育成します。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高等学校教諭一種免許状(数学)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 情報サービス分野</li> <li>● 情報通信分野</li> <li>● 製造・エネルギー関連分野</li> <li>● 教育分野</li> <li>● 金融分野</li> </ul> <p>など</p>

の予定であり、変更される可能性があります。

## キャリア・サポート・センターを中心に一人ひとりの目標の実現をバックアップ

本学は、学生一人ひとりがこれからのキャリアについて考え、自分で定めた目標を実現できるよう支援するキャリア・サポート・センターを設置。企業情報・求人情報の提供はもちろん、進路に関するあらゆる相談にも応じます。キャリア教育は4年間かけて段階的に展開し、必要な時期にインターシップや企業セミナー、面接試験対策などの就職活動支援を実施。学生の希望や個性と企業が求める人材像の最適なマッチングのために、センターと各学科の教員が連携してバックアップします。

キャリア支援

学費(初年度予定額)

### 生産工学科※の想定される就職・進学先 (既存学科における過年度実績)

【企業】 IHI/伊藤組土建/オリンパス/鹿島建設/川崎重工業/クボタ/小松製作所/新日鐵住金/スズキ/積水ハウス/全日本空輸/ダイナックス/帝人/東京エレクトロン/ドーコン/ニプロ/日本工営/日本航空/日本製鋼所/日本電気/浜松ホトニクス/日立製作所/ファナック/フジクラ/富士通/北海道電力/北海道建設設計/本田技研工業/三菱重工業/三菱電機 など

【公務員】 国土交通省/北海道/各市町村 など

【進学】 室蘭工業大学大学院/北海道大学大学院/首都大学東京大学院 など

### 生産科学科※の想定される就職・進学先 (既存学科における過年度実績)

【企業】 アミノアップ化学/出光興産/王子製紙/ジャパントクニカルソフトウェア/新日鐵住金/中央システム/DNP情報システム/東芝/トヨタ自動車北海道/ニプロ/日本新薬/日本アイピーエム・ソリューション・サービス/日本原燃分析/日本製鋼所/日本メディカルプロダクツ/富士電機/ほくでん情報テクノロジー/ほくやく/北海道旅客鉄道/北海道エア・ウォーター/北海道電力/ムトウ/持田製薬/リコーITソリューションズ など

【公務員】 警察庁/北海道/各市町村 など

【進学】 室蘭工業大学大学院/北海道大学大学院/東北大学大学院 など

	入学科	授業料
昼間コース	282,000円	535,800円
夜間主コース	141,000円	267,900円

### 【参考】大学初年度納付金平均額

	入学科	授業料
国立大学(標準額)	282,000円	535,800円
公立大学(地域外)	394,225円	538,294円
私立大学	256,069円	868,447円

出典:文部科学省「国立私立大学の授業料等の推移」

ACCESS



### ▶ JR東室蘭駅(大学最寄り駅)までのアクセス

#### 札幌からの場合



#### 新千歳空港からの場合



#### 高速バス



#### 高速バス



### ▶ JR東室蘭駅(大学最寄り駅)から大学までのアクセス

#### バス(道南バス)

▶ JR東室蘭駅西口から ろう学校行「東室蘭駅西口」▶「工大」下車(所要時間: 約15分)

▶ JR東室蘭駅東口から 専別経由工大行「東室蘭駅東口」▶「工大」下車(所要時間: 約15分)  
▶ 仲通経由工大行「東町ターミナル」▶「工大」下車(所要時間: 約20分)

#### タクシー

▶ JR東室蘭駅西口から乗車(所要時間: 約10分)

## 国立大学法人 室蘭工業大学

〒050-8585 北海道室蘭市水元町27番1号  
TEL.0143-46-5013 / FAX.0143-46-5033  
http://www.muroran-it.ac.jp/  
モバイルサイト http://daigakuic.jp/muroran-it/



※記載の内容は現在構想中の予定であり、変更される可能性があります。

---

---

**室蘭工業大学  
「理工学部」(仮称)  
設置に関するアンケート調査  
【企業・団体対象調査】  
結果報告書**

---

---

**平成30年2月  
株式会社 進研アド**

24

# 企業・団体対象 調査概要

## 1. 調査目的

2019年4月に開設予定の室蘭工業大学「理工学部 生産工学科」「理工学部 生産科学科」の新設構想に関して、企業・団体の人材ニーズを把握する。

## 2. 調査概要

		企業・団体対象調査
調査対象		企業・団体の人事関連業務担当者
調査エリア		北海道、青森県、岩手県、宮城県、秋田県、山形県、福島県、茨城県、栃木県、群馬県、埼玉県、千葉県、東京都、神奈川県、新潟県、富山県、石川県、福井県、山梨県、長野県、岐阜県、静岡県、愛知県、三重県、滋賀県、京都府、大阪府、兵庫県、奈良県、和歌山県、島根県、岡山県、広島県、山口県、徳島県、香川県、愛媛県、高知県、福岡県、佐賀県、長崎県、大分県、沖縄県
調査方法		郵送調査
調査対象数	依頼数	3,000件
	回収数(回収率)	1,155社(38.5%)
調査時期		2017年11月24日(金)～2018年1月9日(火)
調査実施機関		株式会社 進研アド

## 3. 調査項目

企業・団体対象調査
<ul style="list-style-type: none"> <li>・人事採用への関与度</li> <li>・本社所在地</li> <li>・業種</li> <li>・従業員数</li> <li>・正規社員・職員の平均採用数</li> <li>・本年度の採用予定数</li> <li>・採用したい学問系統</li> <li>・「理工学部」の特色に対する魅力度</li> <li>・各学科の社会的必要性</li> <li>・各学科卒業生に対する採用意向</li> <li>・各学科卒業生の毎年の採用想定人数<sub>25</sub></li> </ul>

## 企業・団体対象 調査結果まとめ



## 企業・団体対象 調査結果まとめ

### 回答企業・団体(回答者)の属性

※ 本調査は、室蘭工業大学が新たに設置予定の「理工学部 生産工学科」「理工学部 生産科学科」に対する人材需要を確認する目的の調査として設計した。そのため、室蘭工業大学の卒業生が就職している、もしくは就職先として想定される企業・団体の人事関連業務に携わっている人を対象に調査を実施し、1,155件から回答を得た。

- 回答者の人事採用への関与度を聞いたところ、「採用の決裁権があり、選考にかかわっている」人は21.9%、「採用の決裁権はないが、選考にかかわっている」人が69.4%と、採用や選考にかかわる人事担当者からの意見を聴取できていると考えられる。
- 回答企業・団体の本社(本部)所在地は、「東京都」が35.5%で最も多く、次いで、室蘭工業大学の所在地である「北海道」が22.1%。
- 回答企業・団体の業種としては、「製造業」が30.0%で最も多い。次いで、「建設業」(26.8%)、「情報通信業」(19.2%)と続く。
- 回答企業・団体の従業員数(正規社員・職員)は、「100名～500名未満」が41.3%で最も多い。

### 各学科卒業生採用意向／毎年の採用想定人数

- 「理工学部 生産工学科」卒業生を「採用したいと思う」と答えた企業・団体は95.0% (1,097件)、「理工学部 生産科学科」卒業生を「採用したいと思う」と答えた企業・団体は77.7% (898件)と、いずれも予定している入学定員(「理工学部 生産工学科」325人／「理工学部 生産科学科」235人)の3倍以上である。
- 卒業生を「採用したいと思う」と答えた企業・団体(「理工学部 生産工学科」1,097件、「理工学部 生産科学科」898件)に対し、卒業生の採用を毎年何名程度想定しているか聴取したところ、毎年の採用想定人数の合計は、「理工学部 生産工学科」1,708名程度、「理工学部 生産科学科」1,222名程度であった。このことから、安定した人材需要があることがうかがえる。

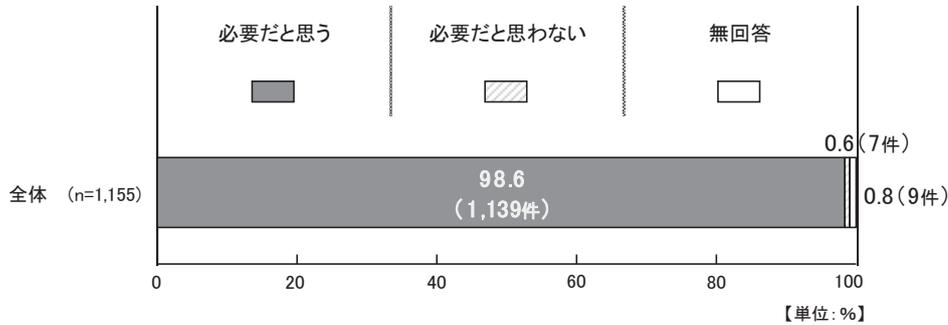
## 企業・団体対象 調査結果



# 「理工学部 生産工学科」の社会的必要性／ 卒業生に対する採用意向／卒業生の毎年の採用想定人数

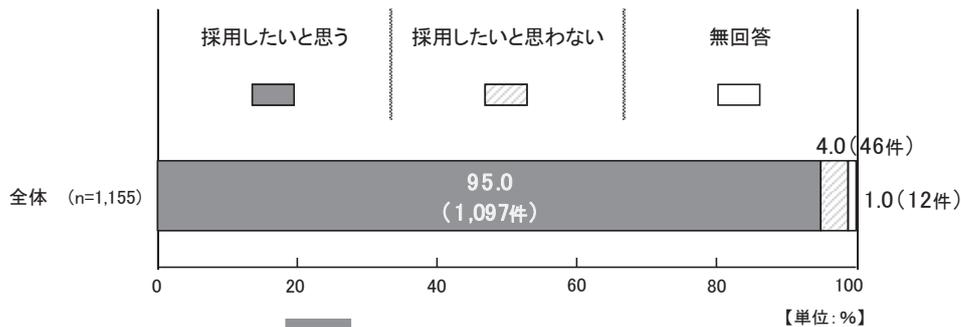
## ■「理工学部 生産工学科」の社会的必要性

Q9. 貴社・貴団体(ご回答者)は室蘭工業大学「理工学部 生産工学科」「理工学部 生産科学科」(いずれも仮称、設置構想中)はこれからの社会にとって必要だと思われますか。(それぞれ該当するもの1つに☑)



## ■「理工学部 生産工学科」卒業生に対する採用意向

Q10. 貴社・貴団体では、室蘭工業大学「理工学部 生産工学科」「理工学部 生産科学科」(いずれも仮称、設置構想中)を卒業した学生について、採用したいと思われますか。(それぞれ該当するもの1つに☑)



「理工学部 生産工学科」卒業生を  
「採用したいと思う」と答えた1,097件のみ抽出

## ■「理工学部 生産工学科」卒業生の毎年の採用想定人数

Q11. Q10でいずれかの学科の卒業生を「採用したいと思う」と回答された方におたずねします。  
採用を考える場合、毎年何名程度の採用を想定されますか。現時点でのご回答者ご自身のお考えに最も近いものをご回答ください。(それぞれ該当するもの1つに☑)

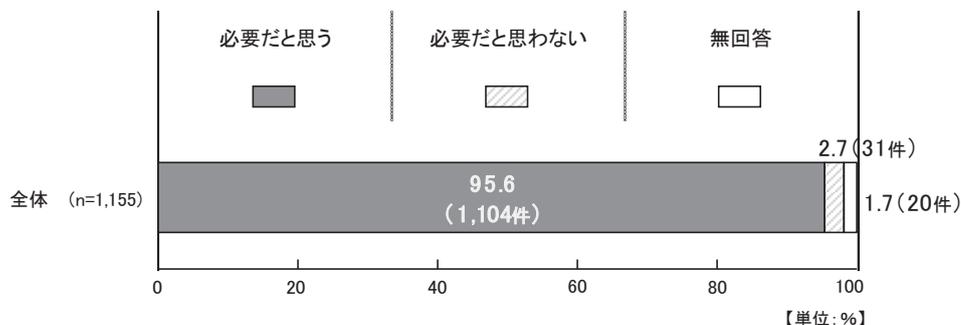
調査数	単位	1名	2名	3名	4名	5名 5 9名	10名以上	人数は未確定	無回答	⇒	毎年の採用想定人数・計※(名)
		%	%	%	%	%	%				
全体	1,097	28.0	18.4	6.5	0.6	3.1	1.2	41.6	0.6		1,708
		307	202	71	7	34	13	456	7		

※ 毎年の採用想定人数・計 「5名~9名」=5名、「10名以上」=10名、「人数は未確定」=1名を代入し合計値を算出

# 「理工学部 生産科学科」の社会的必要性／ 卒業生に対する採用意向／卒業生の毎年の採用想定人数

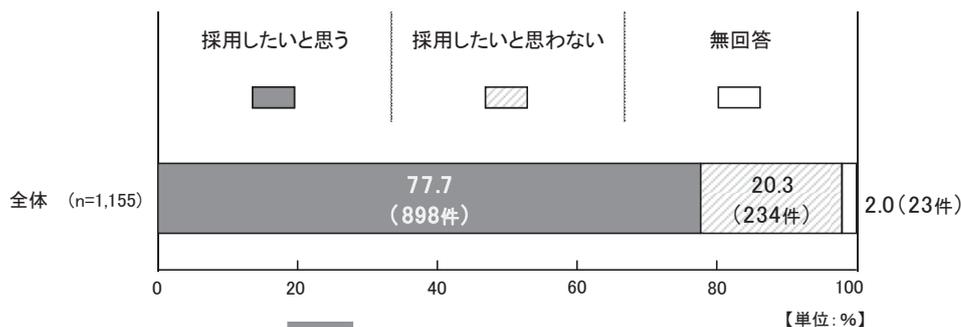
## ■「理工学部 生産科学科」の社会的必要性

Q9. 貴社・貴団体(ご回答者)は室蘭工業大学「理工学部 生産工学科」「理工学部 生産科学科」(いずれも仮称、設置構想中)はこれからの社会にとって必要だと思われませんか。(それぞれ該当するもの1つに☑)



## ■「理工学部 生産科学科」卒業生に対する採用意向

Q10. 貴社・貴団体では、室蘭工業大学「理工学部 生産工学科」「理工学部 生産科学科」(いずれも仮称、設置構想中)を卒業した学生について、採用したいと思われませんか。(それぞれ該当するもの1つに☑)



「理工学部 生産科学科」卒業生を  
「採用したいと思う」と答えた898件のみ抽出

## ■「理工学部 生産科学科」卒業生の毎年の採用想定人数

Q11. Q10でいずれかの学科の卒業生を「採用したいと思う」と回答された方におたずねします。  
採用を考える場合、毎年何名程度の採用を想定されますか。現時点でのご回答者ご自身のお考えに最も近いものをご回答ください。(それぞれ該当するもの1つに☑)

調査数	単位	1名	2名	3名	4名	5名 ～ 9名	10名 以上	人数は未確定	無回答	⇒	毎年の採用想定 (名)
		%	件	%	件	%	件				
全体	%	30.3	12.0	4.9	0.2	1.3	1.0	49.4	0.8	⇒	1,222
	件	272	108	44	2	12	9	444	7		

※ 毎年の採用想定人数・計 「5名～9名」=5名、「10名以上」=10名、「人数は未確定」=1名を代入し合計値を算出

## 卷末資料 調查票



# 企業・団体対象 調査票

17021

No.

※ 上記の枠内には何も記入しないでください。

## 室蘭工業大学に関するアンケート

室蘭工業大学では2019年(平成31年)4月より、「理工学部 生産工学科」「理工学部 生産科学科」(いずれも仮称)を新設することを構想しています。  
 このアンケートは採用ご担当者の皆様からご意見をお伺いし、より充実した大学や学部・学科にするための参考資料とさせていただきます。このアンケートで得られた情報や回答内容は、上記の目的のための統計資料としてのみ活用し、個人を特定することは一切ありません。  
 つきましては、ぜひアンケートへのご協力をお願いいたします。  
 ※このアンケートや同封した資料に記載されている「理工学部 生産工学科」「理工学部 生産科学科」(いずれも仮称、設置構想中)に関する事項はすべて予定であり、内容が変更になる可能性があります。

**記入の方法**

1. 回答は、あてはまる項目の□中に✓をつけてください。  
 2. この用紙は、電算処理しますので、汚さないようにしてください。  
 3. 記入にあたっては、必ず鉛筆またはシャープペンシルで書くようにしてください。  
 4. 質問により、1つだけ答えるものと、複数答えるものがあります。  
 5. 下記の【良い記入例】にしたがって記入してください。

【記入例】  
 Q. どのような系統の学部を卒業した人物を採用したいですか。(いくつでも)

良い 記入例	<input checked="" type="checkbox"/> 文学	<input type="checkbox"/> 法学	<input type="checkbox"/> 社会学	悪い 記入例	<input checked="" type="checkbox"/> 文学	<input type="checkbox"/> 法学	<input type="checkbox"/> 社会学
	<input type="checkbox"/> 語学	<input checked="" type="checkbox"/> 国際関係			<input checked="" type="checkbox"/> 語学	<input type="checkbox"/> 国際関係	

はじめに、貴社・貴団体についてお伺いいたします。

- Q1. アンケートご回答者の人事採用への関与度をお教えてください。(該当するもの1つに☑)
- 採用の決裁権があり、選考にかかわっている       採用時には直接かかわらず、情報や意見を収集、提供する立場にある
- 採用の決裁権はないが、選考にかかわっている
- Q2. 貴社・貴団体の本社(本部)所在地について、都道府県名をお教えてください。
- 本社(本部)所在地   都  道  府  県 ←1つだけ
- Q3. 貴社・貴団体の業種について、ご回答ください。(該当するもの1つに☑)
- |  |                                  |                                   |
|--|----------------------------------|-----------------------------------|
| <input type="checkbox"/> 農・林・漁・鉱業      | <input type="checkbox"/> 運輸業     | <input type="checkbox"/> 医療・福祉    |
| <input type="checkbox"/> 建設業           | <input type="checkbox"/> 卸売・小売業  | <input type="checkbox"/> 複合サービス事業 |
| <input type="checkbox"/> 製造業           | <input type="checkbox"/> 金融・保険業  | <input type="checkbox"/> サービス業    |
| <input type="checkbox"/> 電気・ガス・熱供給・水道業 | <input type="checkbox"/> 不動産業    | <input type="checkbox"/> 公務       |
| <input type="checkbox"/> 情報通信業         | <input type="checkbox"/> 飲食店・宿泊業 | <input type="checkbox"/> その他      |
- Q4. 貴社・貴団体の従業員数(正規社員・職員)について、ご回答ください。(該当するもの1つに☑)
- 50名未満       100名～500名未満       1,000名～5,000名未満
- 50名～100名未満       500名～1,000名未満       5,000名以上
- Q5. 貴社・貴団体の過去3か年の平均的な正規社員・職員の採用数について、お教えてください。
- 過去3か年 平均      名程度 ※アラビア数字(1,2,3・・・)でご記入ください。
- Q6. 貴社・貴団体の本年度における新規大卒者の採用予定数は、昨年度と比較していかがですか。(該当するもの1つに☑)
- 増やす       減らす       採用予定なし
- 昨年度並み       未定

裏面へ続く→

# 企業・団体対象 調査票

17022

Q7. 貴社・貴団体では、どのような系統の学部を卒業した人物を採用したいとお考えですか。(該当するものすべてに☑)

- |                                   |                                     |  |
|-----------------------------------|-------------------------------------|--|
| <input type="checkbox"/> 工学系統     | <input type="checkbox"/> 文学系統       | <input type="checkbox"/> 教員養成・教育学系統      |
| <input type="checkbox"/> 理学系統     | <input type="checkbox"/> 語学系統       | <input type="checkbox"/> 生活科学系統          |
| <input type="checkbox"/> 医・歯・薬学系統 | <input type="checkbox"/> 法学系統       | <input type="checkbox"/> 芸術学系統           |
| <input type="checkbox"/> 総合科学系統   | <input type="checkbox"/> 経済・経営・商学系統 | <input type="checkbox"/> その他             |
| <input type="checkbox"/> 看護・保健学系統 | <input type="checkbox"/> 社会学系統      | <input type="checkbox"/> 学部や学間系統にはこだわらない |
| <input type="checkbox"/> 農・水産学系統  | <input type="checkbox"/> 国際関係学系統    |  |

※ ここからは、アンケートに同封している資料をご覧いただいた上でお答えください ※

Q8. 室蘭工業大学「理工学部」(仮称、設置構想中)には、以下のような特色があります。貴社・貴団体(ご回答者)にとって、これらの特色はそれぞれどの程度魅力に感じますか。(それぞれ該当するもの1つに☑)

		とても魅力を感じる	ある程度魅力を感じる	あまり魅力を感じない	まったく魅力を感じない
	例. ○○が身につきます。	→ <input type="checkbox"/>	<input checked="" type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
理工学部	A. 専門分野の技術革新や、専門分野を中心とした他分野の課題解決にシームレスに対応できる能力が身につきます。	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	B. 専門分野を理学基礎分野から体系的に身につけ、多様な困難を、俯瞰的に捉えて対応できる能力が身につきます。	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>
	C. 自身の持つバックグラウンドとコミュニケーションを駆使して、社会の中で主体的に行動できる能力が身につきます。	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>

Q9. 貴社・貴団体(ご回答者)は室蘭工業大学「理工学部 生産工学科」「理工学部 生産科学科」(いずれも仮称、設置構想中)はこれからの社会にとって必要だと思われませんか。(それぞれ該当するもの1つに☑)

- 【生産工学科】  必要だと思う  必要だと思わない
- 【生産科学科】  必要だと思う  必要だと思わない

Q10. 貴社・貴団体では、室蘭工業大学「理工学部 生産工学科」「理工学部 生産科学科」(いずれも仮称、設置構想中)を卒業した学生について、採用したいと思われませんか。(それぞれ該当するもの1つに☑)

- 【生産工学科】  採用したいと思う  採用したいと思わない
- 【生産科学科】  採用したいと思う  採用したいと思わない

Q11. Q10でいずれかの学科の卒業生を「採用したいと思う」と回答された方におたずねします。採用を考える場合、毎年何名程度の採用を想定されますか。現時点でのご回答者ご自身のお考えに最も近いものをご回答ください。(それぞれ該当するもの1つに☑)

※尚、この回答は実際の採用人数をお約束いただくものではありません。

		1名	2名	3名	4名	5名 ~9名	10名 以上	人数は 未確定
理工学部	生産工学科	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					
	生産科学科	→ <input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>					

\*\*\* 質問は以上です。ご協力ありがとうございました。\*\*\*

室蘭工業大学が新しくなります。  
「工学部」から「理工学部」へ



2019年4月 開設予定  
[学部・学科再編]

# 理工学部

Faculty of Science and Engineering

(仮称・設置構想中)

変わり続ける産業界で自走できる科学技術者を養成



**生産工学科** (仮称・設置構想中)

Department of Industrial and Systems Engineering

グローバルな視点で地域産業を発展させる力を養成



**生産科学科** (仮称・設置構想中)

Department of Innovation Sciences

地球的視野で地域産業の芽を見つけ考える力を養成



国立大学法人

**室蘭工業大学**

MURORAN INSTITUTE OF TECHNOLOGY

創造的な科学技術で夢をかたちに

# 変わり続ける産業界で 活躍できる力を養成

## 育成する人材像

室蘭工業大学理工学部※は、確実に身につけた科学と工学の専門知識を基盤にして、事物の本質や意義を考えられる力や、地域資源・資産を社会に活用できる力を持った科学技術者を養成します。



## 学部・学科構成 (新旧表)

### ■現在の学部・学科と定員

工学部 [昼間コース]	
建築社会基盤系学科	110名
機械航空創造系学科	140名
応用理化学系学科	130名
情報電子工学系学科	180名

工学部 [夜間主コース]	
機械航空創造系学科	20名
情報電子工学系学科	20名

### ■新学部・新学科と定員【構想案】

理工学部※ [昼間コース]	
生産工学科*	325名
生産科学科*	235名

理工学部※ [夜間主コース]	
生産工学科*	40名

機械系・電気系の2コース設置予定

### 【参考】類似する学部

岩手大学	理工学部
弘前大学	理工学部
千歳科学技術大学	理工学部
北見工業大学	工学部
公立はこだて未来大学	システム情報科学部

## 理工学部※カリキュラムの特色：一般教養教育(1~3年次)

外国語科目	地域連携科目	情報科目*	人と社会に関する科目
英語によるコミュニケーションができる基礎的な力を身につけます。	地方創生に資する能力を身につけます。	情報とデータに関わるリテラシー、情報セキュリティ、プログラミングの基礎的な能力、統計処理能力を身につけます。	人文社会科学に関する教養を身につけます。

\*情報科目は学科共通科目としても開設予定



## 生産工学科※

Department of Industrial and Systems Engineering

【学位】学士(工学)

北海道をはじめとする地域の資源・資産の特性を理解し、それを社会に活用する力を養成します。

## 生産工学科※カリキュラムの例

### ● 学部共通科目(1・2年次)

- 線形代数 ● 微分積分 ● 物理学
- 環境科学 ● フレッシュマンセミナー

### ● 学科共通科目(2年次)

- 生産工学概論 ● 計測工学 ● 電気回路基礎
- 電磁気学基礎 ● 統計データ処理

### ● 専門科目(2年次後期~)

- 都市計画 ● 電気電子工学 ● ロボット工学
- 航空宇宙構造工学 ● デジタル回路

## 生産科学科※

Department of Innovation Sciences

【学位】学士(理工学)

北海道をはじめとする地域の資源・資産の本質を解明し、その本質を体系づける力を養成します。

## 生産科学科※カリキュラムの例

### ● 学部共通科目(1・2年次)

- 線形代数 ● 微分積分 ● 物理学
- 環境科学 ● フレッシュマンセミナー

### ● 学科共通科目(2年次)

- 生産科学概論 ● 基礎化学 ● プログラミング演習
- 振動・波動論 ● 物質変換論

### ● 専門科目(2年次後期~)

- 結晶構造学 ● 物理化学実験 ● 生物化学実験
- 情報学総合演習 ● データ構造とアルゴリズム

※ 仮称・設置構想中。記載の内容は現在構想中



◆夜間主コースは、機械系・電気系の2コース設置予定です。

コース(2年次後期に選択)	コースの特色	取得をめざせる資格など	将来活躍が想定される産業分野
 <p>自然災害を防ぐ技術を考えたい! 快適に暮らせる環境づくりを学びたい!</p> <p><b>建築土木地域デザインコース</b>※ Course of Architecture and Civil Engineering</p>	建築物や社会基盤施設(道路・橋・公園・ダムなど)の計画・設計・施工技術を通して、安全・安心で快適な社会環境の創造に貢献する人材を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高等学校教諭一種免許状(工業)</li> <li>● 技術士補</li> <li>● 一級・二級建築士</li> <li>● 1級・2級施工管理技士</li> <li>● 測量士 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 建設産業・建設技術分野</li> <li>● 建築設計・住宅産業分野</li> <li>● 官公庁分野</li> <li>● 建設コンサルタント分野</li> <li>● 環境保全・防災分野 など</li> </ul>
 <p>人の役に立つものをつくりたい! ロボットの設計・製作を学びたい!</p> <p><b>機械知能ロボティクスコース</b>※ Mechanically-based Intelligent Robotics Course</p>	ロボットや機械システムに関する実践的な教育により、幅広い基礎知識と高度な応用能力を培い、多岐にわたるものづくり分野で活躍できる、機械とロボティクスの技術を兼ね備えた人材を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高等学校教諭一種免許状(工業)</li> <li>● 技術士補</li> </ul> <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 機械・自動車関連分野</li> <li>● ロボット関連産業分野</li> <li>● 製造業・インフラ産業分野</li> <li>● 医療機器・ヘルスケア分野</li> </ul> <p>など</p>
 <p>自分の手で飛行機を飛ばしてみたい! ジェット機・ロケットの構造を学びたい!</p> <p><b>航空宇宙システムコース</b>※ Aerospace System Engineering Course</p>	航空宇宙分野の広範な要素技術並びにシステム技術を修得する実践的な教育により、航空宇宙システム工学の基礎知識を踏まえて、幅広い視野から高度なものづくりができるシステム指向の考え方を身につけた人材を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高等学校教諭一種免許状(工業)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 航空機・ロケット・衛星の設計・開発・製造</li> <li>● 航空機・ロケット・衛星の運用・保守</li> <li>● 機械システム、生産システム、プラント、交通システム等の設計・開発、製造管理、運用管理 など</li> </ul>
 <p>ものを自律させる技術を考えたい! 社会を支える電気を学びたい!</p> <p><b>エレクトロニクスコース</b>※ Course of Electronics</p>	大規模な電気設備から微細な電子集積回路、多彩な電子通信機器と情報機器を開発・運用できる人材を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高等学校教諭一種免許状(工業)</li> <li>● 技術士補</li> <li>● 電気主任技術者</li> <li>● 無線従事者</li> <li>● 電気通信主任技術者 など</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 電力・新エネルギー分野</li> <li>● 通信・放送分野</li> <li>● 電子デバイス・材料分野</li> <li>● 計測・制御分野</li> </ul> <p>など</p>

コース(2年次後期に選択)	コースの特色	取得をめざせる資格など	将来活躍が想定される産業分野
 <p>新しい物質をつくり出したい! 環境に役立つ技術を学びたい!</p> <p><b>物理物質コース</b>※ Course of Physics and Materials Science</p>	物理学を基礎とした物質科学を幅広く修得し、新しい機能をもつ物質や社会の課題解決に役立つ材料の創出・しくみ解明に貢献できる人材を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高等学校教諭一種免許状(理科)</li> <li>● 技術士補</li> </ul> <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● マテリアル分野</li> <li>● エレクトロニクス分野</li> <li>● エネルギー分野</li> <li>● 情報通信分野</li> <li>● 公務員</li> <li>● 教育・研究分野</li> </ul> <p>など</p>
 <p>原子・分子レベルで現象を解明したい! 食品・医薬品開発に貢献したい!</p> <p><b>化学生物コース</b>※ Course of Chemical and Biological Sciences</p>	化学と生物を中心としたサイエンス系科目に加え、物質生産の原理に関する科目を学ぶことで、化学・生物素材を活用した新産業を創出できる人材を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高等学校教諭一種免許状(理科)</li> <li>● 毒物劇物取扱責任者(資格試験の免除)</li> <li>● 甲種危険物取扱者(資格試験の受験資格)</li> <li>● 技術士補</li> </ul> <p>など</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 化学工業・化成品製造・医薬品・食品などの製造業分野</li> <li>● 農水産業分野</li> <li>● 技術系公務員</li> <li>● 教育分野</li> </ul> <p>など</p>
 <p>次世代のスマートフォンをつくりたい! ソフトウェア開発を学びたい!</p> <p><b>数理情報コース</b>※ Course of Informatics and Mathematics</p>	広範囲な情報学の学問領域において基盤となる数理基礎と応用力を身につけるとともに、幅の広い科学的視点を備えて問題解決を行える人材を育成します。	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 高等学校教諭一種免許状(数学)</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>● 情報サービス分野</li> <li>● 情報通信分野</li> <li>● 製造・エネルギー関連分野</li> <li>● 教育分野</li> <li>● 金融分野</li> </ul> <p>など</p>

の予定であり、変更される可能性があります。

## キャリア・サポート・センターを中心に一人ひとりの目標の実現をバックアップ

本学は、学生一人ひとりがこれからのキャリアについて考え、自分で定めた目標を実現できるよう支援するキャリア・サポート・センターを設置。企業情報・求人情報の提供はもちろん、進路に関するあらゆる相談にも応じます。キャリア教育は4年間かけて段階的に展開し、必要な時期にインターシップや企業セミナー、面接試験対策などの就職活動支援を実施。学生の希望や個性と企業が求める人材像の最適なマッチングのために、センターと各学科の教員が連携してバックアップします。

キャリア支援

学費(初年度予定額)

### 生産工学科※の想定される就職・進学先 (既存学科における過年度実績)

【企業】 IHI/伊藤組土建/オリンパス/鹿島建設/川崎重工業/クボタ/小松製作所/新日鐵住金/スズキ/積水ハウス/全日本空輸/ダイナックス/帝人/東京エレクトロン/ドーコン/ニプロ/日本工営/日本航空/日本製鋼所/日本電気/浜松ホトニクス/日立製作所/ファナック/フジクラ/富士通/北海道電力/北海道建設設計/本田技研工業/三菱重工業/三菱電機 など

【公務員】 国土交通省/北海道/各市町村 など

【進学】 室蘭工業大学大学院/北海道大学大学院/首都大学東京大学院 など

### 生産科学科※の想定される就職・進学先 (既存学科における過年度実績)

【企業】 アミノアップ化学/出光興産/王子製紙/ジャパントクニカルソフトウェア/新日鐵住金/中央システム/DNP情報システム/東芝/トヨタ自動車北海道/ニプロ/日本新薬/日本アイピーエム・ソリューション・サービス/日本原燃分析/日本製鋼所/日本メディカルプロダクツ/富士電機/ほくでん情報テクノロジー/ほくやく/北海道旅客鉄道/北海道エア・ウォーター/北海道電力/ムトウ/持田製薬/リコーITソリューションズ など

【公務員】 警察庁/北海道/各市町村 など

【進学】 室蘭工業大学大学院/北海道大学大学院/東北大学大学院 など

	入学科	授業料
昼間コース	282,000円	535,800円
夜間主コース	141,000円	267,900円

### 【参考】大学初年度納付金平均額

	入学科	授業料
国立大学(標準額)	282,000円	535,800円
公立大学(地域外)	394,225円	538,294円
私立大学	256,069円	868,447円

出典:文部科学省「国立私立大学の授業料等の推移」

ACCESS



### ▶ JR東室蘭駅(大学最寄り駅)までのアクセス

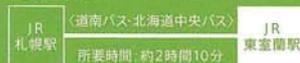
#### 札幌からの場合



#### 新千歳空港からの場合



#### 高速バス



#### 高速バス



### ▶ JR東室蘭駅(大学最寄り駅)から大学までのアクセス

#### バス(道南バス)

▶ JR東室蘭駅西口から ろう学校行「東室蘭駅西口」▶ 「工大」下車(所要時間: 約15分)

▶ JR東室蘭駅東口から 専別経由工大行「東室蘭駅東口」▶ 「工大」下車(所要時間: 約15分)  
▶ 仲通経由工大行「東町ターミナル」▶ 「工大」下車(所要時間: 約20分)

#### タクシー

▶ JR東室蘭駅西口から乗車(所要時間: 約10分)

## 国立大学法人 室蘭工業大学

〒050-8585 北海道室蘭市水元町27番1号  
TEL.0143-46-5013 / FAX.0143-46-5033  
http://www.muroran-it.ac.jp/  
モバイルサイト http://daigakuic.jp/muroran-it/



※記載の内容は現在構想中の予定であり、変更される可能性があります。